

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

コンボ

2019

10
vol. 240

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない

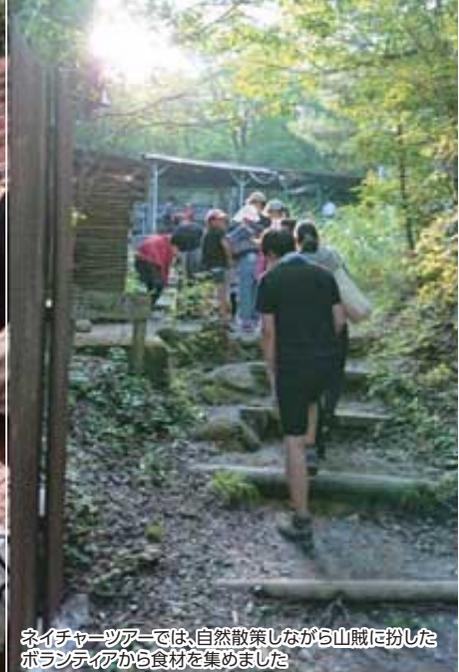
～エスディー・ zeroes
SDGs「持続可能な開発目標」～

夏キャンプで自然のぬくもりを体験。
こどもとボランティアの社会性と創造性を育む

- 6 令和初!大阪市ボランティア活動振興基金交付式を開催
- 7 8 東日本大震災から8年 次世代に繋ぐ想い 避難者交流会・復興ライブを開催



大縄跳び何回跳べるかな？



ネイチャーツアーでは、自然散策しながら山賊に扮したボランティアから食材を集めました



ボランティアと一緒に包丁にもチャレンジしました



薪から火をおこしました



キャンプファイヤーの火を囲んでみんなで歌いました

特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」

夏キャンプで
自然のぬくもりを体験。
こどもとボランティアの
社会性と創造力を育む

8月18日～8月19日
夏キャンプ開催報告「速報版」

大阪市内からバスで約1時間。自然体験や生活体験ができる「豊中市立青少年自然の家わびる」で、8月18日から19日までの2日間、大阪市社会福祉協議会（地域）ども支援ネットワーク事業が主催する夏キャンプを開催しました。キャンプでは、自然の中で火をおこしたり、土や木のぬくもりを感じたり、昆虫など間近に触れ合ったり五感を使った自然体験を通して、社会性や創造性、決断力などを養うことができます。

1日目

太陽がキラキラ輝く夏空の下、緊張や不安、ワクワクが入り混じったような表情で集まったこどもたち。このキャンプには、大阪市内のこども食堂やこどもの居場所活動等に参加する小学1年生から6年生37人のこどもたち





ツルツルに磨いた板にペンでお絵かきしました

と大学生を中心としたボランティア計66人が参加しました。キャンプ場へ向かうバスの中では、自己紹介や、クイズ、ゲームなどをする中で、こどもたちは少しずつ笑顔が見えるようになり、キャンプ場へ着くころにはすっかり緊張もほぐれた様子でした。

〆わつぱるへ到着後は、3つの約束

- ①「できないことは助け合おう」
- ②「リーダーの話をよく聞こう」
- ③「みんなで楽しもう」を確認してから野外活動がスタート。

夕食の準備では、薪から火をおこしたり、包丁で野菜を切ったり、日頃の生活では経験しないようなことでも、「やってみよう」とチャレンジし、みんなでカレーライスを作りました。

ボランティアは、こどもたちが眠った後に、ミーティング。こどもたちの体調面やグループ内で孤立していることなどがいないかなどを共有しました。また、声のかけ方、接し方に悩んでいるグループのリーダーは、キャンプ経験のある先輩からアドバイスを受けて、みんなに対応を考えました。

2日目

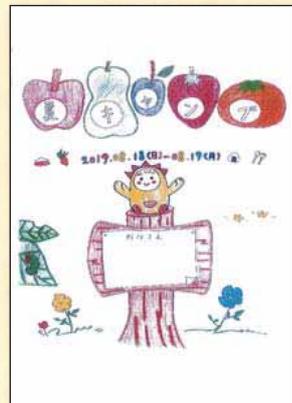
こどもたちは、6時半には起床して、自分でシーツを畳み、みんなで助け合いながら部屋の掃除をしました。朝食後は、棒立て、空き缶つみ、ストラックアウトなどのゲームを楽しみました。思い出のクラフトでは、焼き板づくり。黒くなるまで焼いた板の表面をたわしで磨いてから、絵を描き、オリジナルプレートをつくりました。これらのプログラムは全てボランティアが中心となっており、キャンプ経験がなく自信がなかったボランティアはキャンプ活動を通じて、みんなの前で堂々と話せるようになり、活き活きとした顔つきに変化していく様子が印象的でした。

参加したこどもたちやボランティアは、キャンプを通じた原体験(*)によって感動する心、共に生きる力を育む機会になりました。

*原体験とは…人の生き方や考え方に大きく影響を与える幼少期の体験



キャンプボランティアレポート



ボランティアが手描きした可愛いイラスト入りのしおり

夏キャンプは、大阪市内の大学に通い、福祉や教育などを学ぶ大学生22人がボランティアとして参加しました。7グループに分かれ、リーダー、副リーダー、フリースタッフとして役割分担して、ゲームやレクリエーションを考え、歌ったり、笑ったり、こどもたちに寄り添いながら2日間を過ごしました。

ボランティアが、何を感じ、どんなことを学んだのか？今月号と次号の2号に渡って、ボランティアの活動レポートをお届けします。



このキャンプに参加できて本当に良かったです。キャンプのボランティア経験がなく、当日しっかり役割をこなせると自信がなかったけど、こどもたちとキャンプでの活動をしていく中で、その楽しさやこどもたちのワクワクした様子で自信のなさは頭から抜けていきました。カレー作りなどみんなの協力が必要な場面で自分の役割への責任感が見えました。最初はキャンプネームで呼んでいたこどもが、後半になると〇〇先生と呼ぶようになり、学生ボランティアが同じキャンプをするメンバーとして仲間に入れたように感じました。

キャンプネーム、酒井(1回生)

レポート2

私は今まで、リーダーとしての役割をする経験がなかったため、事前に頭の中でイメージを描いていました。そんなリーダーにならないといけないと思いついていました。でもそれは間違いで、自然体でいることが一番大切だと感じました。

自然体でいればこどもたちと打ち解けることが出来るし、自分自身も楽しんで取り組めます。このキャンプを通して、どのようにこどもたちと接したらいいのかを学びました。

キャンプネーム「みん」(2回生)

レポート3

私にとって夏キャンプはとてもいい経験になりました。普段とは全く違う環境で、普段関わることのない人たちと活動したことは、大変いい刺激になりました。何かを実際に企画する立場に立つて、それに要する労力を知りました。難しかったけど楽しかったです。キャンプに参加する中で、協調性や行動力を確実に身につけていくことを実感できました。

キャンプネーム「あつ」(4回生)

この夏一番の思い出

遊べる学び

全力

夏キャンプを一言で表現すると??



新しい体験に目を輝かせたキャンプ

挑戦

1回生から4回生までの大学生ボランティアがキャンプ活動でこどもたちと心を通わせました

協力

成長

レポート4

今回のキャンプでは、こどもたちの成長をより感じる事ができました。私自身何度かキャンプに参加している中で、今回のキャンプに来ていたこどもたちが、今回のキャンプも参加していました。当時甘えたで年上の子にお世話をしてもらっていた子が今回は自分より年下のこどもの面倒を見てグループを引っ張っている姿を見て、「大きくなったなあ」とこどもたちの成長に感動しました。

私自身、保育士を目指していて、集団に対する声かけや一人ひとりのことにも対しての配慮は大切にと考えていますが、他のリーダーがうまくこどもたちに声かけしている姿を見て、まだまだ自分には足りないことがあると勉強になりました。これからもこどもたちにたくさん関わり、成長していきたいと思えます。次回もキャンプに参加できれば参加したいです。

キャンプネーム「らび」(4回生)

キャンプレポートは次号へ続く...

地域こども支援 ネットワーク事業



とまどき“記者”よーせーこーぞー



受講者募集

書くことに関心のある幅広い年齢層の人たちが集まります

市民ボランティア記者としての必要な基礎知識や取材時に必要なスキル、読者の心に届く表現の仕方・工夫などを学ぶプログラム。受講後、情報誌COMVOで活動できます!

日時 **11月6日(水)、11月13日(水)、11月22日(金)**
いずれも午後6時30分から8時15分まで ※3回連続講座

会場 大阪市立社会福祉センター1階 第7会議室(天王寺区東高津町12-10)

対象 文章作成スキルを身に着けたい人、市内のボランティア・市民活動に関心のある人

定員 **30人(先着順)** 参加費 **1,500円(全3回)** ※初回到徴収します

※ときどき“記者”とは…
養成講座を受講後、COMVO(コンボ)の企画会議、取材、原稿作成に参加する市民記者です。シゴトとオウチの間で「ときどき」ボランティア活動するという意味でネーミングしました。

11月6日(水) 五感できくエピソード

講師 フリーライター 朝日恵子さん
内容 インタビューやコミュニケーションの中で、五感を使って活動者や参加者の思いを聞きだすコツを学ぶ。

11月13日(水) 情報を絞り込む方法

講師 フリーライター 朝日恵子さん
内容 たくさんの取材ネタの中から情報を絞り込み、大切なエピソードを読者に伝える文章の書き方を学ぶ。

11月22日(金) 楽々キャッチコピー

講師 コピーライター 山蔭拓さん
内容 文章を要約してまとめる方法、読者が「読みたい!」と思う見出しやキャッチコピー、写真のキャプションのつけ方を学ぶ。

申込みフォーム

主催 大阪市ボランティア・市民活動センター **申込み・問合せ** 大阪市ボランティア・市民活動センター(P.14参考)

※名前、住所、連絡先、志望理由を添えて、TEL、FAX、右の申込みフォームにてお申込みください



講師紹介

朝日恵子さん…ライター歴20年以上。社会派情報誌を中心に取材・執筆。だれもが自分の想いや価値観を楽しく表現できるよう、ラクに書ける「案書きメソッド」開発中。

山蔭拓さん…関西学院大学文学部フランス文学科卒業。広告代理店勤務を経て1980年代よりフリーランスのコピーライターとして活動。2014年、株式会社社想&創(編集・取材・広告企画)設立。

鶴見区ボランティア・市民活動センターがオープン

地域住民に愛されるセンターをめざして

鶴見区社会福祉協議会は7月30日に「鶴見区ボランティア・市民活動センター」を開設し、記念イベントを行いました。

オープンにともない、新しくできたボランティアルームでの式典となりました。西田捷男会長はあいさつで、地域住民の生活上の課題は多様化していることから住民同士の相互の支え合いの大切さを訴え、センター化を機に活発な活動が広がることへの期待を話されました。その後、鶴見区社協坂本事務局長からセンター化の意義についての話があり、センターが地域福祉を進める多様な団体と連携し、



受付で来場者に資料を渡すボランティア

ボランティア・市民活動を進めていくことを話されました。



鶴見区社協 西田捷男会長

オープニングセレモニーでは、筒井幹夫さんとノ瀬美貴子さんによる「みんなで唄う 童謡・唱歌」が行われ60人の参加者の元気な歌声が会場に響き渡りました。セレモニー後は、区内の作業所による製品の販売が行われ、会場内では参加者同士が歓談する姿や、展示されているボランティアグループの活動紹介を熱心に見る人もいました。

当日のボランティアスタッフとして大活躍したのは、「鶴見区ボランティア連絡会」のボランティア。中には「もう十年以上ボランティアをしています」という人や、「明日は踊りのボランティアに行くんです」という人もいて生き生きと活動していました。

今後は、新しくなったボランティアルームを、サロンや講座など、地域の人にどんどん活用してもらおうなど、より一層、区民に愛されるセンターをめざします。

大阪市市民活動総合ポータルサイト

2019年度 大阪市市民活動総合支援事業

大阪府域のさまざまなボランティア・市民活動の情報が検索できるポータルサイトを運営しています

市民活動団体の皆さんへは…
助成金・講座・交流会

個人の皆さんへは…
ボランティア・イベント

メルマガ始めました！

- ポータルサイトへ登録いただいた皆さんに、新着情報をメールでお届けします。(月2回程度)
*配信には団体登録/個人登録が必要です。【無料】
- 登録はWEB上から可能!
ぜひご登録ください。

大阪市市民活動総合ポータルサイト
<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>



参加ボランティア156団体のさらなる飛躍を願って、 交付式を晴れやかに開催！

令和初！大阪市ボランティア活動振興基金交付式を開催

7月12日、令和元年度初の「大阪市ボランティア活動振興基金」交付式が、大阪国際交流センターで盛大に開催されました。式典には、今年度助成を受けることが決定した12事業・156団体が一堂に集いました。

40年続くボランティア活動への推進

この助成事業は、ボランティアの自主性を尊重し、昭和55年から大阪府社会福祉協議会（以下、市社

協）に設置。以来40年間、約7000以上の団体に10億円を超える助成金が交付されました。市民から寄せられた尊い善意が、広くボランティア活動を育くみ支えてきました。式典では最初に市

社協西嶋善親常務理事から挨拶があり、年々広がりを見せるボランティア活動の輪が、市民の意識

向上とともに広く社会を啓発していくけるよう、これからの活躍に大きな期待を寄せました。

新たなボランティア活動と協働の兆し

続いて昨年度の交付団体の中から代表として事業報告があり、「くつろぎステーションつばさ」代表の江頭雅史さんは、長期化する引きこもりの人に対し居場所を提供、社会復帰を促す活動について報告。また「特定非営利活動法人ハートフレンド」代表の徳谷章子さんは、参画するこどもたちが自主的にボランティア活動を推進、積極的に問題解決にあたり、人と人とのつながるまちづく

りを目指す活動を報告しました。

活発な質疑応答の後の休憩時間に

も他団体へ自ら歩み寄り、新たな出会いによって和やかな交流が生まれ、協働事業の新たな可能性が垣間見えました。時代のニーズにマッチしたボランティア活動のさらなる推進と活動スタッフの益々の活躍に期待を寄せ、交付式は令和元年のスタートにふさわしい、記念すべき出発となりました。

ときどき、記者、古川繁美



交付した156団体の全名称が読み上げられました

続いて助成を受ける156団体の全名称が読み上げられ、証書が授与されました。所めぐみ運営委



交付団体を代表してJHD&C(ジャーダック)の渡辺貴一さんが挨拶しました

第6回ホッとネットおおさか 避難者交流会を開催

避難者
交流会

8月24日、東日本大震災より関西に避難している人たちや支援団体、高校生たちなど約110人が集う交流会を開催しました。この交流会は、年に1回、大阪府下避難者支援団体等連絡協議会（ホッとネットおおさか）が主催しています。



設営準備からそうめん流しまで生徒会執行部が大活躍しました

英真学園高校で

垣根を越えた交流

淀川区十三駅の近くにある、英真学園高校は、これまで生徒会役員が中心となって、バザーや模擬店などの収益金をホッとネットおおさかに寄付し、間接的な避難者支援を続けてきました。今回の交流会は、初めて、同校を会場として、開催することになりました。この日は、生徒会執行部や軽音楽部など40人以上の生徒が参加し、オープニングや交流スペースでの演奏や運営の手伝いなど交流会を盛り上げました。



サンドリの代表森松明希子さんが生徒に当事者の想いを語りかけました

ホッとネットおおさかは、107団体（2019年2月時点）の支援団体が加盟していて、交流会では、法律・不動産・医療・健康などの相談ブースや避難者の俳句や絵本の展示コーナー、ヒルトン大阪やお点前ボランティアによる喫茶コーナーなどをそれぞれの団体の得意分野を活かしたブースを出展しました。また昼食には、流しそうめんとかやきの振る舞いがありま

した。初めて流しそうめんを体験する参加者も多く、竹に流れるそうめんをすくいながら、避難者、生徒、支援団体など所属や年齢の垣根を越えて、会話が盛り上がり、笑い声があちこちから聞こえてきました。

当事者が語る避難の現状と願い

昼からは、東日本大震災避難者の会 Thanks&Dream（サンドリ）から福島県など震災における避難者による「当事者の語り」がありました。同校3年生の生徒会副会長の大石昇弥さんは、「今まで寄付を集めたりしていたけど、実際に交流会に参加して、当事者の語りを聞いて、心に響きました。ニュースでは分からなかったことが、理解が深まって、どうにかしないと」と思いました。歴史を忘れないために交流会を続けてほしいです」と話しました。

震災から8年が経過し、避難者からは、「支援の打ち切りが続く中、避難の教訓を伝え続ける機会を続けてほしい」という声があがっていました。

あの日の夜空に思いを込めて、 子どもたちと奏でる復興の応援メロデー

復興
応援
ライブ

生野区南翼に本社を置く荒木産業株式会社が主催する「復興応援ライブ」は、今年で8回目を迎えました。東日本大震災のチャリティーイベントとして始まり、その後も「熊本地震」など、新たに災害が起こった地域へ寄付を行っています。



社長の荒木健治さんを真ん中に心をひとつにみんなで熱唱しました

**住民や中学校の協力で実現！
手作りの「復興応援ライブ」**

「復興応援ライブ」は、音楽を楽しむために集まった住民からの義援金や、会場での飲食物の売り上げを、被災地へ寄付する目的で、東日本大震災の翌年3月11日に始まりました。「阪神・淡路大震災はお手伝いできたのですが、東北は遠すぎる。せめて、チャリティーイベントをした」と考えたのですが、当時は様々なことを自粛する雰囲気がありました。でも、大阪から元気を発信したい、東北を応援したいという強い思いで実施しました」と荒木産業株式会社



大切な義援金を被災地へ

代表取締役の荒木健治さんが当
時を思い出します。

ライブには、地域住民など様々な人が参加し、ハーモニカや尺八の演奏からロックバンド、さらにはハワイアンとジャンルも様々です。「最

初は、準備も手さぐり状態で、色々な人に助けていただきました。特に、新翼中学校の吹奏楽部のみなさんには、たまたま中学校内で行われた演奏会を聴きにいき、復興応援ライブの話を先生にしたのがきっかけで、第2回から参加いただきました」と荒木さん。このことは、復興応援ライブを続けていくうえで、大きな力となりました。

東日本大震災の

あの日の思いを次世代へ！

今年5月の「復興応援ライブ」では、新たに生野区役所の紹介で翼小学校の合唱部が参加。児童の中には、ちょうど震災の年に生まれた子どもたちも参加していました。「震災を知らない子どもたちも、何のためのライブかを理解し、震災のことを知ってくれたら嬉しいです。次世代へ震災の記憶がつかないでいける」と特別なライブになりました。

「時の流れとともに震災の記憶も関心も薄れていく。でも地域の人たちが楽しみにして、協力してくれる限り、震災のことを忘れないように続けていきたい」と荒木さんは語ります。

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 時空想のみんなでやっちゃえ!!縁日

ひらの地域生活支援センター 時空想(じくそう) 土日祝
<http://www.j-pal.or.jp/kanji-jigsaw.html> 単 車 下

障がいがあるなしにかかわらず、いろんな人が、模擬店、ゲームや音楽などで思いっきり楽しめる地域交流企画です。

日 程 11/3(日・祝) 8:30~16:00
10/25(金) 18:00~ 26(土) 13:00~のご都合の良い日時でお願いいたします。ご希望日時のある方は連絡お願いいたします。

場 所 NPO法人 J-pal周辺(平野区平野宮町1-5-5-171)
JR「平野」駅 徒歩4分

人数・条件 どなたでも 定員:10名 交通費:上限1000円まで

申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切:10/18(金)

問合せ▶ TEL/06-6793-4355 FAX/06-6793-4363
Eメール jigsaw@apple.zaq.jp (担当:白木)

① ソフトボールのお手伝いをしませんか?

NPO法人 北区ソフトボール協会 土日祝
<https://ksa.ne.jp/> 単

ソフトボールの審判員を募集しています。興味がある人は手伝ってください!

日 程 10/13(日) 予選・10/27(日) 決勝・11/23(土・祝) 予備日7:00~17:00

場 所 新豊崎中学校(北区長柄東2-2-30) 地下鉄「天神橋六丁目」駅 徒歩10分
長柄河川敷グラウンド(北区長柄東1-6) 地下鉄「天神橋六丁目」駅 徒歩20分

人数・条件 ソフトボール審判員資格保持者(有償活動) 定員:10人

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP 締切:9/30(月)

問合せ▶ TEL/090-6200-3060 FAX/06-6351-1258
Eメール office@ksa.ne.jp (担当:大敷)

⑤ あさひ学び舎事業 学習ボランティア募集

旭区社会福祉協議会 平日
<https://sansan-asahi.or.jp/> 継 下

中学生、高校生を対象にした学習支援をおこなっています。学校の宿題や個々のレベルに合わせた学習支援をしていただける人を募集しています。

日 程 毎週月曜日・水曜日 18:30~20:30

場 所 旭区在宅サービスセンター(旭区高殿1-6-11)
地下鉄「関目高殿」駅 5番出口 徒歩7分 京阪「森小路」駅 徒歩12分

人数・条件 学習指導経験(塾講師・家庭教師など)のある人 定員:2人

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6957-2200 (担当:宮田)

② レンタルヨット活動のお手伝いボランティア募集!

一般社団法人 セーラビリティ大阪 土日祝
<http://ohyc-yacht.com/sailability/> 継 下

障がい者でも簡単に操縦できるよう開発された艇(アクセスディンギー)を使い、全ての人がセーリングを楽しんでもらおうと活動しているグループです。貸し出しや、セーリング体験のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。

日 程 土・日・祝日 9:30~16:00頃
(活動期間は4月~11月末まで)

場 所 大阪北港マリナー(此花区常吉2-13-18)
*シティバス「大阪駅前」停留所より「59系統 北港ヨットハーバー」行きに乗車
「西九条」停留所より「59系統 北港ヨットハーバー」行きに乗車(約25分) 下車徒歩5分

人数・条件 活動時間についてはご相談ください。土曜日参加できる人大歓迎!
*レンタルの予約が無い時はヨットに乗艇できません 保険は当方で加入します

申込方法 TEL・FAX・Eメール *ボランティア募集の件 とお伝えください

問合せ▶ TEL/090-3166-8993 FAX/06-6583-2889
Eメール fujimoto@kiboujuku.com (担当:藤本)

⑥ グループのメンバー募集

音楽ボランティアグループたんぼぽ 平日
 主に高齢者施設等で楽器演奏や歌を歌っていただけるボランティアを募集します。 継 下

日 程 第2・4月曜日 14:00~15:00

場 所 寿幸苑(生野区林寺4丁目13-14) JR「東部市場前」駅 徒歩5分

人数・条件 音楽や歌うことが好きな方(60代以上) 定員:5人

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/080-6140-1815 (担当:山守)

③ 外国にルーツをもつ日本で暮らす小学生までの親子の居場所づくりと学習支援

八幡屋親子識字日本語教室「かるがも」 土日祝
 小学生までのお子様と一緒に参加が可能なアットホームなボランティアグループです。 継 下

日 程 毎週土曜日、10:00~12:00 *12:00~ミーティングがあります。
(祝日、小学校の長期休業期間を除く)

場 所 大阪市立八幡屋小学校 3階会議室(港区八幡屋3丁目3-5)
地下鉄「朝潮瀬」駅 徒歩10分

人数・条件 小さな子どもとママさんの支援ができる人を歓迎します。事前参加予約
必要、交通費など自己負担。(資格不要) 定員:若干名

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6539-3346 (教育委員会事務局 生涯学習担当)



毎年、もちもち感謝祭では幅広い年齢のボランティアが参加しています

Voice

ここでは、過去に“情報マーケット”で掲載した団体の声をご紹介します！



団体名 **治栄会 あかまつ園**



活動内容についておしえてください。

障がいのある人が日中様々な活動をしています。年に1度、地域のみなさんに日頃の感謝と共に福祉の理解を深めることを目的に行っています。



参加されたボランティアの具体的な活動内容をおしえてください。

会場の準備やゲーム・体験コーナー等のお手伝いして頂きます。来場した地域のみなさんに楽しんでもらえるよう一緒に盛り上げてください！



ボランティアが参加したことで良かったことをおしえてください。

ボランティアを通してつながりができ、継続して参加している人もいます。そういう人たちと交流を持てることや協力して頂くことで、様々な意見を聞くことができ参考になっています。

⑦ もちもち!!感謝祭ボランティア募集

社会福祉法人 治栄会 あかまつ園

<http://www.akamatsuen.com>

地域の住民へ日頃の感謝と福祉の理解を深めるためのイベントです。ゲームコーナーや体験コーナー等のお手伝いを募集しています。気軽にお問合せください。

日程 11/9(土) 9:30~16:30

場所 御幸北児童遊園(都島区御幸町2-9)
地下鉄「野江内代」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも

申込方法 TEL 締切:10/30(水)

問合せ▶ TEL/06-6929-5100 FAX/06-6929-4455 (担当:中本)

土日祝

単

👤

⑩ パソコンを使った点訳で、一緒にボランティアをしませんか？

NPO法人 ぽこ・あ・ぽこ

<http://pcvpoco.com/>

毎月発行の情報誌や機関誌等のパソコン点訳のお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。※団体の活動内容はHPをご覧ください。

日程 毎月:第1土曜日(午前)、第2土曜日(午後)

場所 上六新興産ビル505(天王寺区上本町5-2-11)
近鉄「大阪上本町」駅 徒歩3分 地下鉄「谷町9丁目」駅 徒歩10分

人数・条件 パソコンでメール送受信が可能な方・点訳に興味のある人
定員:若干名 先着順

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-4302-5028 FAX/06-4302-5028
Eメール pcvpoco@gmail.com (担当:国川)

土日祝

継

👤

⑪ 「こどもプラザ」学習支援員ボランティアを募集

特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会

<http://www.interpeople.or.jp>

外国にルーツをもつこどもたちのための学習支援・日本語教室「こどもプラザ」で、学習支援に携わって頂くボランティアを募集しています。

日程 毎週水曜日 17:00~19:00(支援員16:30~19:30)

場所 関西国際交流団体協議会 会議室(東住吉区杭全1-15-18 大西ビル3階)
JR「東部市場前」駅 東口すぐ

人数・条件 日本語指導の専門性の高い人、教育機関や塾等での指導経験がある人、将来教師を目指されている学生、国際交流に興味がある未経験でも応募できます。交通費3,000円(3時間活動者)

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/06-6777-1039
Eメール kna@pianpo.com (担当:川上)

平日

継

🚗

⑨ ボランティア募集

⑧ 声優・イベント出演・製作スタッフ ボランティア募集

バリアフリーシアター実行委員会

目や耳にハンディのある人と共に楽しめる音声ドラマやイベントの企画・製作・声優のお手伝い。

日程 企画・制作の都度、ご自身の都合に合わせて協力してください。

場所 大阪府内 活動内容により異なります

人数・条件 事前に連絡頂ければ、活動日をお伝えします。
集合場所への交通費など自己負担。(資格不要) 定員:若干名

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-9998-3870
Eメール barrier-free-theater@art.zaq.jp (担当:佐々木)

平日 土日祝

単

👤

⑨ ボランティア募集

第34回城東どんぐりまつり実行委員会

自然とのふれあいを提供する子ども向けのお祭りです。工作やゲームのコーナーのお手伝いや、全体イベントと一緒に盛り上げてください。

日程 11/3(日・祝) 8:30~14:00 雨天の場合 中止

場所 南関目公園(城東区関目2-4)
京阪電車「野江」駅より 徒歩15分

人数・条件 参加費:無料 高校生以上で子ども好きな人。男女問わず。食事あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6935-8386 FAX/06-6935-8386
Eメール shidoromodoro@hotmail.jp (担当:黒坂・三上)

土日祝

単

👤

🍴

①第24回チャリティーコンサート パイマーヤンジン こころのコンサート

社会福祉法人 関西いのちの電話

<http://www.kaindnew.com>

日本でただ一人のチベット人歌手パイマーヤンジンさんの、みずみずしく力強い歌声とユーモアたっぷりのトークをお楽しみください。

日 程 10/18(金) 17:30開場、18:30開演

場 所 大阪市立中央公会堂 大集会室(北区中之島1-1-27)
大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」1番出口 徒歩5分

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6308-6868 (担当:八尾・岡村)

⑦第4回 企業・NPO交流会 in Fukushima

大阪市福島区社会福祉協議会

<http://fukushima.kusyakyou.or.jp/main.cgi>

企業やNPO団体が集まり、顔の見える関係作りと災害時に連携できる体制づくりを目指すために開催します。

日 程 10/24(木) 13:30~16:30

場 所 あいあいセンター2階(福島区海老江6-2-22)
阪神電鉄「野田」駅 JR東西線「海老江」駅 徒歩10分

人数・条件 定員30人(先着順)・福島区内または近隣区の企業・NPO団体
参加費:無料

申込方法 TEL・FAX

問合せ▶ TEL/06-6454-0531 FAX/06-6454-6331
(担当:三浦)

⑧大阪市ファミリー・サポート・センター事業/提供会員養成講座

東住吉区子ども・子育てプラザ

<http://www.osaka-kosodate.net/plaza/higashisumiyoshi/>

子どもとのコミュニケーション、事故防止や心とからだの成長についてなど、ボランティアとして必要な知識を学びます。

日 程 10/11(金)~11/29(金)の毎週金曜日
13:00~16:30(講座内容により多少の時間の変動あり)

場 所 東住吉区子ども・子育てプラザ(東住吉区東田辺2-11-28)
地下鉄「駒川中野」駅 徒歩8分

人数・条件 定員:40人 大阪市在住の19歳以上で、提供会員として登録の意思のある人
受講料:無料

申込方法 TEL・来所

問合せ▶ TEL/06-6699-3605 (担当:市川)

⑨傾聴のテクニックを学ぶ 基礎講座のご案内

北区傾聴ボランティアの会

傾聴に関心をもって集う会です。聴いて観て実践しながら学ぶことでより深く理解できると、会員相互の学習会も定期的に行っています。私たちと一緒に活動しませんか?

日 程 10月コース(2日間) 10/19(土)、10/26(土) 13:00~15:00

場 所 北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)
地下鉄「東梅田」駅 JR「天満」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:15人(先着順) 受講料:1,000円テキスト代
基礎講座修了者は本格的に学べる実践コース(11/30(土)・12/7(土))があります。

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/090-6061-5539 (担当:大宮)

⑫認知症サポーター養成講座

中央区キャラバン・メイト連絡会

認知症サポーターは、認知症を理解し、認知症の人や家族を支援する応援者です。「認知症かな?」と感じた時のように対応したら良いかを学びませんか?

日 程 10/26(土) 10:00~12:00

場 所 ふれあいセンターもも 3階(中央区上本町西2-5-25)
地下鉄「谷町6丁目」駅 3番出口 徒歩5分

人数・条件 定員:25人先着順
中央区在住・在勤・在学の人 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・来所

問合せ▶ TEL/06-6763-8139 FAX/06-6763-8151
(担当:中央区キャラバン・メイト事務局)

⑬てへぺろキッチン~まちがいが許されるレストラン~

てへぺろキッチン運営委員会

<https://www.facebook.com/groups/2290890351000820/>

認知症を抱えた人がホールスタッフのレストランです。認知症であっても人に感動を与え、自身も輝くことはできる!感動の場をぜひ体感しに来て下さい。

日 程 10/11(金) 12:00~14:30

場 所 Garden Terrace舞洲キッチン(此花区北港緑地2-3-75)
大阪市営バス 舞洲スポーツアイランド下車
JRユニバーサルシティ駅から無料送迎バスあり(詳細はレストランHPに記載)

人数・条件 定員:60人(先着順)・イベントの趣旨をご理解いただける人
参加費:1,700円(レストラン飲食代、イベント協力金、消費税込み)

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6462-1224 FAX/06-6462-1984
Eメール kono-v@konohanaku.or.jp (担当:鹿島)

⑭小学6年生が考案した「食品ロス」を解決するための「食べ残しNOゲーム」体験会開催

特定非営利活動法人 Deep People

<http://www.deeppeople.jp/>

当時小学6年生が、食品ロス課題を解決するために考えた「食べ残しNOゲーム」。食品ロスを遊びながら楽しく学べます。是非、体験にお越しください。

日 程 9/28(土) 14:00~15:30 ※10月以降の開催予定は随時HP参照

場 所 うつぼGIZAビル3階(西区京町堀2-5-16)
地下鉄「本町」駅 28番出口より 徒歩10分 ・「阿波座」駅 1番出口より 徒歩7分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料 定員:15人(先着順)

申込方法 HP

問合せ▶ TEL/06-6479-1302 (担当:中尾)

⑮人生100年時代だから準備しておきたい 病気治療と仕事の両立へ

クレオ大阪西・こども文化センター

<http://www.creo-osaka.or.jp/west/>

病気(がん)治療と仕事の両立に関する情報や制度について知っておきませんか? 「知らずに損した」とならないように知識を蓄えておきましょう。

日 程 10/27(日) 14:00~16:00

場 所 クレオ大阪西・こども文化センター(此花区西九条6-1-20)
JR「西九条」駅 徒歩5分 シティバス「西九条」下車 徒歩5分

人数・条件 定員:40人(先着順) 受講料:無料

申込方法 TEL・FAX・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6460-7800 FAX/06-6460-9630
(担当:西村)

23 ユニセフ・チャリティバザーOCAT2019

大阪ユニセフ協会

<https://www.unicef-osaka.jp>

恒例の掘り出し物がいっぱいのバザーです。バザーの収益金から経費を除いた全額がユニセフ(国連児童基金)に送られます。

日程 10/19(土) 10:00~16:00

場所 OCATビル地下1F ポンテ広場(浪速区湊町1-4-1)
地下鉄各線「なんば」駅 徒歩5分 ・JR「難波」駅すぐ

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6645-5123 (担当:弓場)

24 2019年度 社会福祉事業 NPO基盤強化資金助成

公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団

<https://www.sjnkwf.org/>

◆「NPO基盤強化資金助成」では、NPOの基盤強化となる「組織の強化」と「事業活動の強化」に必要な資金を助成します。※詳細はHP参照

助成対象 西日本地区募集 特定非営利活動法人・社会福祉法人
(社会福祉に関する活動を行う団体を対象とし、原則として2021年3月末日までに完了する事業が対象)

助成金額 1団体70万円(総額1,000万円予定)

申請方法 HPの申し込みフォームより、必要事項をご記入の上、送信してください。※締切:10/11(金)

問合せ▶ TEL/03-3349-9570 FAX/03-5322-5257

25 花王・みんなの森づくり活動助成

公益財団法人 都市緑化機構

https://urbangreen.or.jp/info-grant/kao/minmori2019_boshu

緑豊かな環境を次の世代の子どもたちに引き継ぎ、緑との触れ合いを通して、子どもたちの豊かな心を育てていくため、身近な緑を守り育てる活動と、子どもたちが緑と触れ合う機会を創出する活動に取り組む市民団体を応援します。
※詳細はHP参照

助成対象 国内で身近な緑を守り育てる活動(持続可能な森づくり活動、緑を守り育てる人づくり活動、花と緑のコミュニティづくり活動、植生回復等生物多様性に資する活動、等)に取組む団体(NPO、市民活動団体、自治会等)

助成金額 森づくり活動と環境教育活動に要する費用を対象として、各年50万円を上限に助成

申請方法 HPの申し込みフォームより、必要事項をご記入の上、送信してください
※締切:10/14(月・祝) ※当日消印有効

問合せ▶ TEL/03-5216-7191 (代表) FAX/03-5216-7195
(担当:小松)

20 NPO法人大阪市民カレッジ、令和2年度受講生募集

NPO法人 大阪市民カレッジ

<http://www.osakakumin.org>

大好きな私たちの町、仲間ができて楽しく学び、修了後、地元の仲間とともに活動しよう。自らの健康づくり、生きがいづくりの充実した人生を送ろう。

日程 令和2年4/1(水)~令和3年3/31(水) 授業数:年間28回(午前・午後)
月曜日(祝日は除く) 10:00~15:00

場所 大阪市立中央区民センター(中央区久太郎町1-2-27)他6校
地下鉄「堺筋本町」駅3番出口 徒歩2分ほか

人数・条件 定員:各校40人・先着順(地域優先枠あり)
受講料:29,000円/年間

申込方法 郵便・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6947-2710
〒540-0006中央区法円坂1-1-35 大阪市教育会館(担当:中澤)

21 人をつなぐ力を生かそう! レクリエーションスキルUPセミナーWS

特定非営利活動法人 ILDプロジェクト

人とのつながりが生き生きと生きる最高の健康法!人をつなぐ力をUPしたい人、認知症を予防したい人、楽しい時を過ごしたい人、初心の人も参加OK!

日程 10/6(日)・11/10(日) ※今後の予定:12/8(日)・2/2(日)
14:00~16:00(受付:13:30~)4回シリーズ

場所 クレオ大阪中央 3階 研修室(1)(天王寺区上汐5-6-25)
地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽丘」駅 徒歩3分

人数・条件 どなたでも 参加費:500円(含む、資料代) 締切:前日

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/090-7354-2760 FAX/06-6717-2967
Eメール illd@crux.ocn.ne.jp (担当:加藤)

22 なのの絵本『近松門左衛門作品朗読演劇』

NPO法人 なのの絵本

<http://nananoehon.jp/>

東洋のシェイクスピアと称される近松門左衛門の作品1部『曾根崎心中』2部『冥途の飛脚』の朗読演劇です。

日程 10/6(日) 14:00~16:00

場所 愛日会館(中央区本町4丁目7-11)
地下鉄「本町」駅4番出口より 徒歩5分

人数・条件 参加費:500円 来場申込不要 先着順

問合せ▶ Eメール tss7rose@gmail.com (担当:廣瀬)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・縄)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例:2019年11月15日発行号(12月号)に掲載希望の場合は9月末日まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



私たちの福祉教育 オンラインワン

地域で暮らす多様な人たちと出会い、一人ひとりの存在を大切にするために自分がどう行動すれば良いかを考える福祉教育。これまで福祉教育に関わってきた人が毎号1人登場します。

視覚障がいがある私がこどもたちに伝えること。それは、点字の成り立ちや書き方などといった、本に載っていない

ようなことではありません。もっと人と人が生きていく中で欠かすことのできない大切なもの。健常者と視覚障がい者という枠に捕らわれない、一人の人間としてのつながりを伝えていきます。こどもたちとの授業はいつも点字の勉強からスタートしています。自分の名前をそれぞれ点字で書き、それを私が一人ひとり読み上げるのです。瞬間の緊張の後、しつかり名前を読み上げられたこどもたちは、嬉しそうに席に戻ります。伝わるってこういうことだったのか、とも言うように。

「障がいの人は親切な人としか結婚できないんですか？」正直答えに困りました。こんな質問が来るのは初めてだったし、何より質問者の意図を推し量るのに少し時間がかかったからです。

「じゃあ○○さんは親切でない人と結婚したい？」私がそう問い返す。ノーと答えた後、大きくうなずいていました。

その後は質問タイム。点字のことに関わらず、私生活から仕事のことまで何でも聞いてもらっています。どんなことでも遠慮せずに聞いてもらうことで、私も遠慮せずに答えることができます。そんな授業も終わりに差し掛かった頃、二人のこどもからこんな質問が出ました。

きっとそういうこと。誰もがふとした瞬間から、自分と目の前の人は同じ人間なんだと気づく。性別、年齢、障がいの有無などあらゆることに関係なく、同じ感情を持った一人の人間なのだ。私もこの質問者から、多くのことを学ばせてもらいました。そして伝える側に立っている今だからこそ、今後私自身が考え続けるべき問いかけなのかもしれない。



特別支援学校で講話した時の様子



プロフィール

谷口真大(29歳)
視覚障がい全盲
福祉型障害児入所施設 平和寮にてスーパーバイザーとして働きながら、陸上競技において、2020東京オリンピック・パラリンピックへの出場を目指している

点訳版・拡大版 情報誌COMVOのご案内

情報誌COMVOは、「NPO法人ぽこ・あ・ぽこ」の点訳に協力いただき、大阪市中央図書館と、大阪市視覚障害者福祉協会に各1冊ずつ配架しております。またPDF版COMVOは音声読み取りが可能なデータになっています。ぜひご活用ください。

また、NPO法人ぽこ・あ・ぽこは、点訳部の他、個別宅や施設を訪問してパソコンの使い方をサポートする訪問部、パソコンを使用して主に拡大教科書を作成する拡大写本部など多様な事業を展開しています。そこで、今月から期間限定で「拡大版COMVO」のサンプルを大阪市ボランティア・市民活動センターに設置します。拡大版COMVOについてご興味ありましたら当センターまでお問い合わせください。

NPO法人ぽこ・あ・ぽこ <http://pcvpoco.com/>



点訳版COMVO(右)と拡大版COMVO(左)

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)
大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO240号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2019(令和元)年10月10日(消印有効)
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「SDGs私募債」発行で 地元小学校に寄贈

当金庫は、4月25日付で、老舗の化粧品原材料専門商社である岩瀬コスファ株式会社が発行した寄附型私募債「シティ信金SDGs私募債『絆 = "Kids" Na』」を受託しました。この私募債は、発行企業が指定する学校等に発行金額の一部に相当する物品を寄贈する寄附型私募債です。

これに伴い、5月30日、寄贈先である大阪市立開平小学校において、発行記念の寄贈品贈呈式を行い、同社の岩瀬会長から同校の赤銅校長に寄贈品(アコーディオン)の目録が手渡されました。



赤銅校長に目録を手渡す岩瀬会長(右)

寄贈品贈呈式の様子

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌「COMVO」。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		表	裏
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

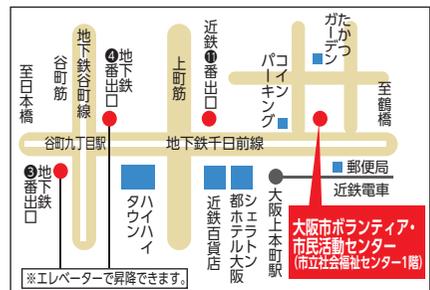
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間: 午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日: 2019年9月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポータタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クワオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保護。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083